

令和6年度信州防災アプリ広報業務 補足説明資料

長野県危機管理防災課防災係

信州防災アプリ (R3.10.8リリース)



特徴

- TOP画面に情報を集約し、直感的に操作可能
⇒ハザードマップや避難場所等を画面切替えせずに即表示
- 私の避難計画（マイ・タイムライン）を簡単に作れる
⇒7つのステップで簡単作成
LINEやメールで家族と共有
- 避難情報をプッシュ通知、避難計画を自動表示
⇒避難先、やるべきことを確認し、逃げ遅れゼロへ！

TOP画面に情報を集約し、直感的に操作可能

The screenshot shows the Shinshu Bousai app interface. At the top, there is a navigation bar with the app logo and a notification bell icon with a red '8'. Below the navigation bar, there are location tabs for '現在地(長野市)', '茅野市', and '伊那市'. A purple alert banner is displayed, reading '警戒レベル 4 避難指示' and '危険な場所から全員避難 しましょう。'. Below the banner are two buttons: '状況の確認と提案' (highlighted with a red box) and '発令情報を確認'. The main area is a map showing various hazard icons and locations. Three callout boxes on the left point to specific features on the map: '私の避難計画 (マイ・タイムライン)' points to the '状況の確認と提案' button; '河川カメラ、水位計 等' points to a location pin icon labeled 'アイコン'; and '各ハザードマップ' points to a hazard map icon labeled '危険度'. Other map features include '避難所開閉', 'ツルヤ茅野店', '東海大付諏訪高', '諏訪中央病', 'わかば公園', '茅野自動車学校', and 'みどりヶ'. The Google logo is visible at the bottom left of the map.

ハザードマップで、氾濫や土砂災害の危険度を表示



河川カメラ等へ簡単にアクセス



避難先の情報もワンタッチで確認

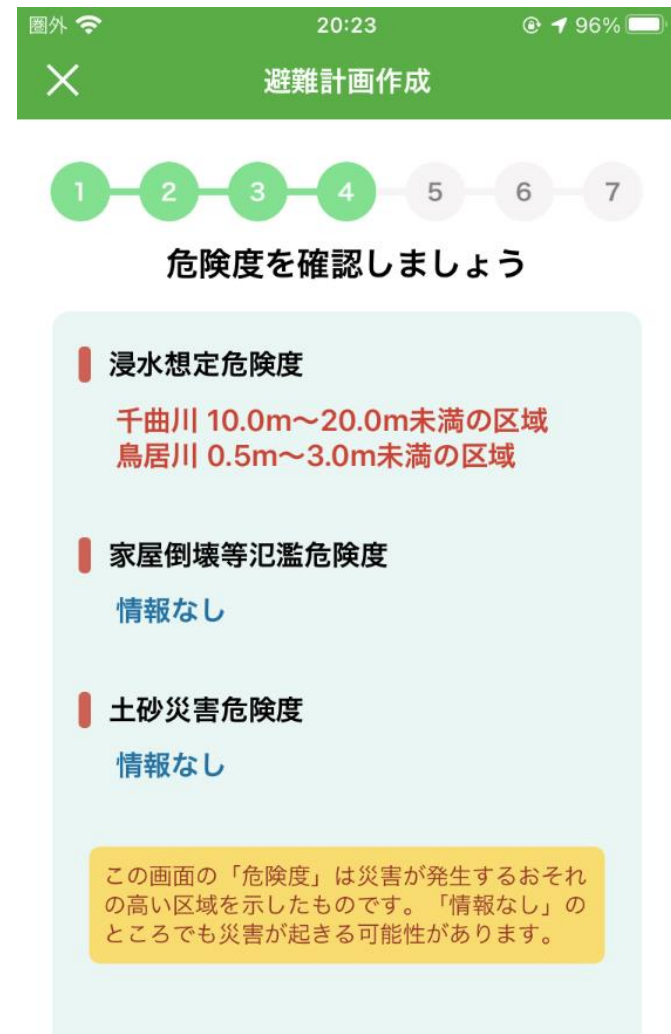
The image shows a mobile application interface for disaster preparedness. On the left, a map displays several green circular icons with a person running, representing evacuation points. One icon is circled in red, with a red arrow pointing to a detailed view on the right. The detailed view shows a photo of the entrance to '長野市立裾花小学校' (Nagano City Rikujana Elementary School). Below the photo, there is a 'Google' logo and a copyright notice '© 2021 Google 問題を報告'. Underneath, a section titled '災害対応' (Disaster Response) lists four disaster types with corresponding icons: '洪水' (Flood) with a red 'X', '土砂災害' (Landslide) with a blue circle, '地震' (Earthquake) with a blue circle, and '火事' (Fire) with a red 'X'. At the bottom, there is a '施設情報' (Facility Information) section.

「私の避難計画」を誰でも簡単に作れる

避難開始場所を指定



危険度を自動表示



私や家族の避難先を自動表示

20:22 96%

避難計画作成

1 2 3 4 5 6 7

避難場所を決めておきましょう

- 県庁本館北側広場 (憩いの広場)
長野県長野市南長野字幅下692-2
48 m
- 長野県立大学後町キャンパス運動場
長野県長野市大字南長野西後町614-1
354 m
- 後町ホール (中部公民館分室)
長野県長野市大字南長野西後町614-1
385 m
- ひまわり公園
長野県長野市大字長野旭町1108-10
397 m

避難行動を記入・選択

20:24 96%

行動計画

警戒レベルに応じた行動を計画しましょう!!

- 非常持出品を持って避難開始
- 親類、知人宅に避難の連絡
- 避難場所に避難開始

- 川の水位情報を確認
- 家族、知人に注意を呼びかける
- 家族、知人に避難を呼びかける
- 親類、知人宅に避難の連絡
- 避難場所に避難開始
- 親類、知人宅に避難開始

私の避難計画完成！

≡ 私の避難計画 ? +

松本版 長野市サンプル 自宅からの避難

基本情報 

- 登録住所
長野市南長野 
- 避難予定先
長野県立大学後町キャンパス運動場 
- 所要時間
60分以内
- 避難行動
要配慮者と一緒に避難しない

危険度

- 浸水想定危険度
裾花川 0.5m~3.0m未満の区域
- 家屋倒壊等氾濫危険度
氾濫流


避難計画


警戒レベル1 

削除 スクショ シェア

≡ 私の避難計画 ? +

松本版 長野市サンプル 自宅からの避難

警戒レベル4 

避難に関する情報 

レベル4 避難指示が発令。

災害のリスク


登録地点での浸水や土砂災害の危険性が非常に高まっています。

提案

周囲の状況を確認し、危険な場所から早急に避難してください。

何をするか？

非常持ち出し品を準備
備蓄品の確認、補充
川の水位情報を確認

警戒レベル5 

削除 スクショ シェア

避難情報をプッシュ通知



TOP画面に避難計画等をポップアップ



私の避難計画を表示

現在地の状況と提案

岡谷市 **岡谷**

- 家屋倒壊等氾濫危険度
河岸浸食
- 提案**
周囲の状況を確認し、危険な場所から早急に避難してください。
- 計画している避難先**
[川岸小学校 \(校庭\)](#)
- 行動計画**
避難場所に避難開始
〇〇に迎えに来てもらう
親類、知人宅に避難の連絡

防災知識を気軽に学べる



信州防災手帳

防災の基本知識をわかりやすく解説



1 なぜ、非常持出品・備蓄品は必要なのか？

過去の災害では、災害発生からライフライン復旧までに1週間以上を要するケースが多くみられます。その間、物流は滞り、物資は不足しがちになります。また、避難所に避難したとしても、そこに必要な物資が全てそろっているわけではありません。最低限の食料や生活用品などは、避難者自身が持っていく必要があるのです。

ですから、個人や家族の事情に応じて、必要な品目と数量を考え、準備をしましょう。

非常持出品と備蓄品の違い

非常持出品

○準備する目的

警戒レベル4（避難指示）の発表時や、大規模火災時などにおいて、

避難する際の最低限の所持品





防災コラム

500字程度で、1～2分で読める分量

防災クイズ

風水害、地震、火山、その他 の4分野



第1問

長野県は、避難所環境向上につなげるため、避難所TKB環境改善向上事業に取り組んでいる。「TKB」とは何のことか。

トイレ・キッチン・ベット

トイレ・キッチン・バス

タスク・キープ・ベスト

つくる・きめる・ベストをつくす

情報収集のためのリンク集



利用者自身でいつでも追加可能

最初から登録されているHP

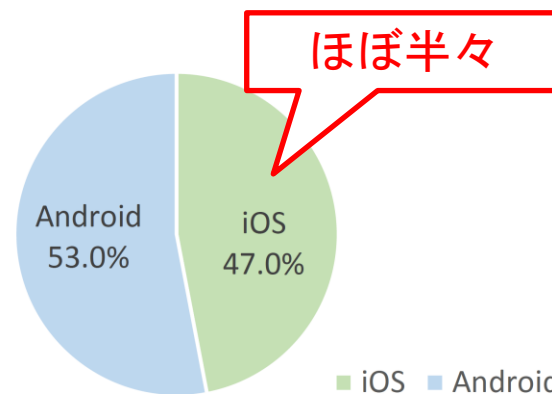
アプリの現状

累計インストール数：**35,264** (R6.2末現在)

(参考) 令和6年2月の状況

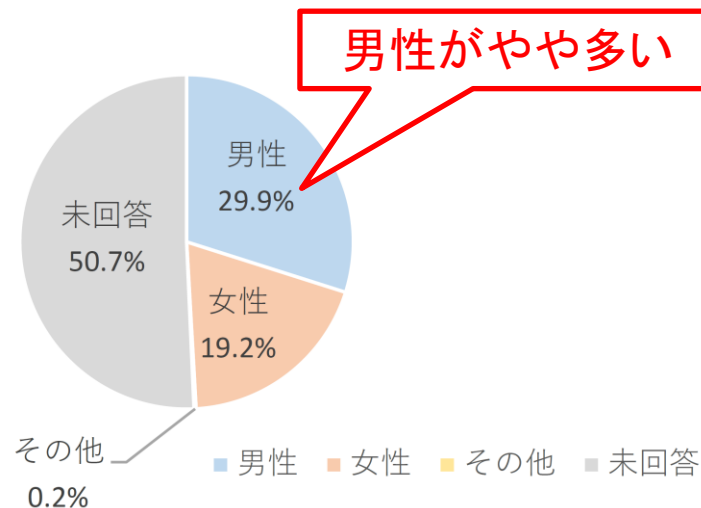
■ インストール状況 (端末別)

	総数	先月	増加数
iOS	16,570	16,370	+200
Android	18,694	18,401	+293
合計	35,264	34,771	+493



■ インストール状況 (性別)

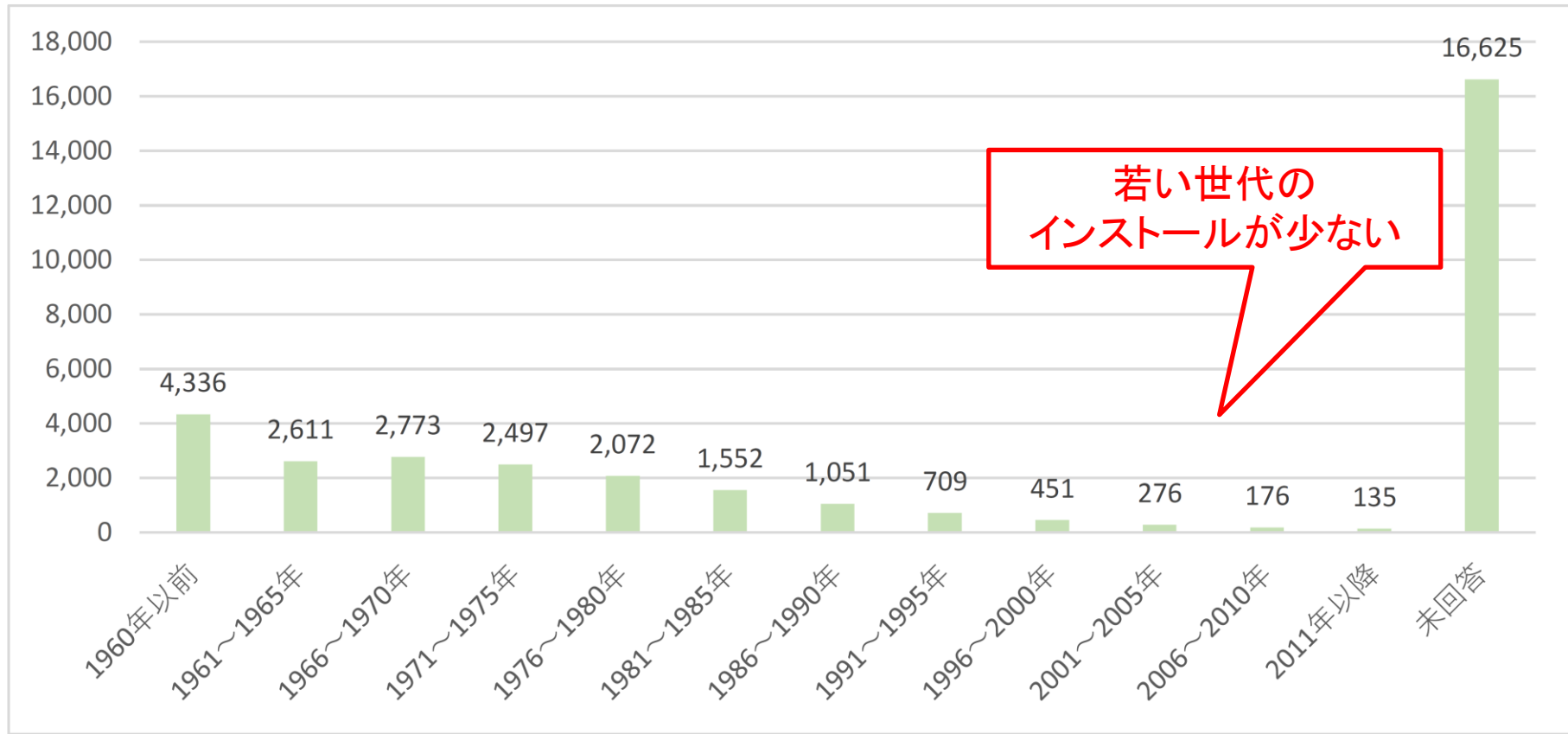
	総数	先月	増加数
男性	10,537	10,425	+112
女性	6,775	6,716	+59
その他	70	69	+1
未回答	17,882	17,561	+321
総計	35,264	34,771	+493



アプリの現状

(参考) 令和6年2月の状況

■ インストール状況 (年代別総数)



課題と令和6年度の構想

■課題

・認知度が低い

R4.11の県政モニターアンケートでは、インストールしていない人が約9割

・若い世代のインストールが少ない

40代以上に比べ、20～30代のインストール数が伸び悩み

■令和6年度の構想

業務委託により実施する内容(提案を求める内容)

- ・これまでの広報で効果が高かったツールの継続活用
→ 検索広告、アプリ広告、TV番組
- ・若い世代に向けた広報
→ LINEやTVerなどのツールの活用

※上記以外の広報ツールの提案も可

その他当課が実施する内容(予算措置なし)

- ・県政出前講座・県庁見学等でのチラシ配布
- ・企業・学校等へのPR(既存ポスターの配布) など



R5広告デザイン例

- Q1. 市町村や消防、警察、自治会等への協力依頼は可能？**
市町村、消防、警察には県から依頼することが可能です。
自治会については、数が膨大であり依頼が難しい状況です。
- Q2. アプリのアクセス解析のSDKは何を使用しているのか？**
アプリ開発業者独自のものを使用しています。
- Q3. 事業主体を「共同企業体」として実施することは可能？**
可能です。
- Q4. 業務の一部を再委託することは可能？**
可能ですが、事前に県の承諾を得る必要があります。
※再委託や企画協力の予定がある場合は、
企画書に記載してください。
- Q5. 防災ダックを使用することは可能？**
可能です。県のキャラクターであることを明記してください。

防災ダック

